

## 2014年度第2回つくばチャレンジ実行委員会議事録

- 1 日 時 平成26年11月9日(日) 16:30~18:30
- 2 場 所 つくばサイエンスインフォメーションセンター3階 大会議室
- 3 出席者  
【実行委員】 [出席者名簿参照](#)  
【事務局】(つくば市科学技術振興課) 小川 英男、岩田 光弘、中村 孟
- 4 配布文書
  - (1) 議事次第
  - (2) 第6回までの実験走行参加状況および確認走行結果、記録走行結果一覧
  - (3) つくばチャレンジ2014本走行スケジュール
  - (4) つくばチャレンジ2014本走行(11月16日)の手順
  - (5) 第8回 つくばチャレンジシンポジウム 事業計画案
  - (6) つくばチャレンジ向けモニタリングシステム「DerimoTC2014」のご紹介
  - (7) JRM つくばチャレンジ特集号記事
- 5 議事
  - (1) つくばチャレンジ2014 第6回実験走行会までの実施報告  
油田実行委員長より、第6回までの実験走行参加状況、確認走行結果及び記録走行結果について報告が行われた。
  - (2) つくばチャレンジ2014本走行について  
事務局より、つくばチャレンジ2014本走行スケジュール(案)及び本走行の手順(案)について説明があり、以下の通り確認された。
    - ◇ 本走行前の安全性チェックの開始時間については、可能な範囲で前倒しして実施する方針とする。
    - ◇ 本走行の前後の時間に、以下の通りデータ取り・実験・調整走行を認める。

|                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| 本走行前の実験・調整走行    | 10時10分~11時20分                 |
| 本走行後の実験・データ取り走行 | 最後のロボットの出走から10分後<br>~16時00分まで |
    - ◇ 本走行後の実験走行では、通路状部分において、本走行実施中のロボットを追い越してはならない。探索エリアにおいては、本走行実施中のロボットの探索の邪魔とならないように走行することは可能とする。
    - ◇ 課題達成等の認定は、実験走行の結果に関わらず、11月16日(日)の本走行時に達成できた場合に認定とする。
    - ◇ 出走順の発表は、15日(土)の実験走行中に会場内に掲示を行う。また、あわせて15日(土)中にホームページに掲載を行う。

- ◇ ロボットが探索対象を発見した際に探索対象者から渡されるマークは、マークの受け渡し中にロボットが進むことでオペレータから離れてしまう可能性があるため、今後やり方を検討することとし、本年度はオペレータではなく随行員が受け取るものとする。
  - ◇ 探索対象者の服装は、緑のスタッフジャンパーの上に安全ベストを着用するものとし、あらためて説明を行い徹底する。
  - ◇ 記録認定委員会を設置し、当日の走行結果については随時認定を行っていく。委員の人选は油田実行委員長が行う。
- (3) 第8回つくばチャレンジシンポジウムについて
- 坪内委員より、つくばチャレンジシンポジウムの事業計画案について説明があった。講演者の人选については、来年の参加者向けの技術的な話に関する内容とする方向で選定を行うこととなった。
- (4) 「Derimo TC 2014」について
- 畑中委員より、モニタリングシステム「Derimo TC 2014」について紹介があった。
- (5) SI2014におけるチャレンジOSについて
- 油田実行委員長より、SI2014のオーガナイズセッションについて紹介があった。
- (6) 「つくばロボットフェスティバル」について
- 事務局より、2015年2月11日につくば市にて開催予定の「つくばロボットフェスティバル」への協力について依頼があった。
- (7) 今後の委員会について
- 第3回つくばチャレンジ実行委員会は「第8回つくばチャレンジシンポジウム」にあわせて開催する方向とする。
- (8) その他
- ◇ 本走行時にロボットの走行を意図的に妨害する通行人や観客について協議され、意図的にロボットの走行の妨害を行う人に対しては、安全確保のために随行員や担当委員が注意を促すこととする。

以上